

2020 年を振り返って（関東同窓会、同期会）

上原 昇（2組）

コロナで始まりコロナで終わりそうな 2020 年も、あと何日かでその幕を閉じます。誰もが、今まで経験したことのない 1 年だったように思います。特に、気軽に人と会えないのは、人間関係が疎遠になってしまうようで寂しい限りです。65 期 H P もそのような流れを少しでも変えられたらと、いろいろな話題提供に努めてきました。お陰様で、今年も多くの人にアクセスしてもらいました。H P のアーカイブスを見ながら、同窓会と同期会に関する今年 1 年間の主な動きをまとめてみました。

◆1 月 関東同窓会新年会開催

1 月 18 日、関東同窓会は日本教育会館で恒例の新年会を開催。アトラクションは、同窓の噺家、立川談慶師匠（82 期）の落語会でした。コロナ禍に陥った今年は、この集まりが最後の大規模イベントとなりました。

立川談慶師匠



◆2 月 65 期関東同期新年会開催

2 月 7 日、小石川後楽園内「涵徳亭」にて同期会を開催。コロナが感染し始めた頃で、いつもより少ない 18 名が集まりました。以降、同期の集まりはありません。



- ◆3月 関東同窓会の総会（6月27日開催予定）の中止を決定
新型コロナウイルス感染が広がる中、関東同窓会60年の歴史で初の会報を通じて、紙面総会を行いました。
- ◆6月 関東同窓会の上原会長、原田副会長が任期満了で退任
3年前に就任した二人は、任期が終わって、6月27日に揃って退任となりました。上記の通り、総会が開催できない中、非常事態での執行部バトンタッチを行わざるをえなくなりました。
任期中は、同期の皆さんに応援していただき有難うございました。



上原



原田

- ◆6月 母校創立120周年記念募金では、65期は目標額（80万円）を大きく超える110万円以上を集めました。募金で集まったお金で、母校校門前のお濠の浚渫工事が無事完了しました。協力いただいた皆さんにはお礼申し上げます。

なお、120周年記念式典（10月24日開催予定）は来年に延期となりました。

- ◆10月 小嶋進君（7組）、田中建一君（11組）と相次ぐ訃報
小嶋君が10月3日、田中君が10月9日、病気で亡くなりました。合掌



故小嶋進君



故田中建一君

- ◆11月 高津（志摩）律子さん（11組）が叙勲
現役時代、公立高校の校長を歴任した高津（志摩）律子さんが、秋の叙勲で瑞宝小綬章を受賞しました。

◆12月 市村到さん（4組）の執筆した本が日経新聞で紹介

12月4日付けの日経新聞文化面に、市村到さんの紹介記事『真田と伍した芦田氏の謎』が掲載されました。市村さんが長年、調査研究してきた芦田（依田）氏三代の栄枯盛衰を描いた本『戦国三代の記』の紹介がされています。本書は600ページを超える大作で読み応えがあり、歴史好きの人にはお薦めです。

市村到著『戦国三代の記』



◆上記以外でも、この1年間を通じて、各種集まり（同期ゴルフコンペ、同期テニスの会、蕨の会など）やイベントが中止となりました。

コロナ感染の早期収束を祈りたいと思います。

(2020年12月23日記)